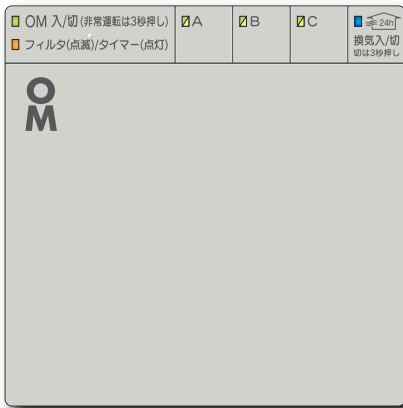


形名 OMX-4000X
OMX-4000XK



CMR-2650

このたびはOMXをお買い求めいただきまして、
まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は据付工事説明書・保証書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店、または販売元にご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

保証書別添

20887331 (K)

も く じ

ページ

ご使用の前に

上手にご使用いただくために	2
安全上の注意	4
各部のなまえとはたらき	
室内ユニット	9
室外ユニット	9
メインリモコン	10
増設リモコン	12

運転のしかた

運転前の準備	
系統について	13
系統の設定内容を確認する	14
現在時刻の設定	15
空調運転の基本的な使い方	
空調運転	16
空調運転の運転モード切換え	17
換気運転(24時間換気)	19
増設リモコンでの運転のしかた	20

上手に使ってね

こんなこともできます	
温度リズム運転	21
おでかけキープ運転(ちょっと外出するとき)	22
おでかけ停止運転(長期間留守にするとき)	23
入/切タイマー運転	25
チャイルドロックの設定	28
非常運転	29
お手入れ・点検	
お手入れ・点検の前に	30
お手入れのしかた	31
大雪時の対応	33
長期間使用しないときは	34
点検のおすすめ	34
お手入れ・点検の後、ご使用前の確認	34

故障かな？

故障かな？と思ったら	
修理を依頼する前に	35
故障・異常が発生したときは	37
運転中に誤動作したときは	38
遠隔操作を切断するときは	38
エラーコード一覧	39
アフターサービス	40
長期使用製品安全表示制度に基づく	
本体表示について	41
仕様	43

上手にご使用いただくために



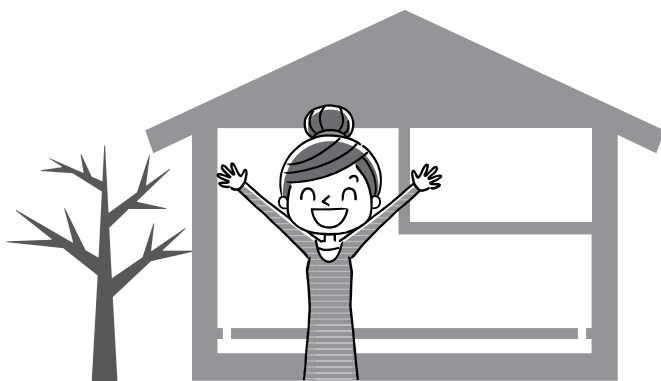
OMXは一年を通じておまかせ運転、省エネで快適な環境をつくります。

※24時間の連続運転をおすすめします。

冬

外気温の低い真冬でも家の中を18℃～20℃をキープするために、連続運転をおすすめします。

冷え込む早朝だって家族みんなが無理なく起きられます。もちろん夜中にトイレをがまんすることもなくなります。昼間はOM集熱で25℃位まで上がります。

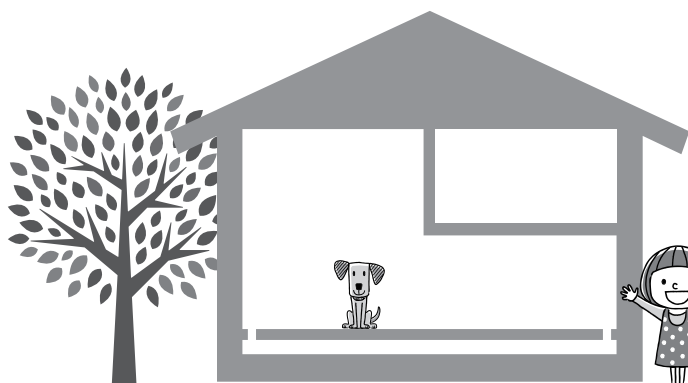


夏

真夏の昼間でも家の中は27℃で快適です。

夏は冷房沸上してお湯がたまるのでたっぷりシャワーが使えます。

お出かけ時に「おでかけキープ」ボタンを押して出かければ、冷房を控えるためにキープするからペットを家に残していても安心。



春秋

梅雨や秋雨などジメツとした時にも家の中はしっかり空調。

OM集熱や放射冷却を上手につかって室温をキープしながら換気もしているから省エネで窓を閉めていると、こもりがちな臭いも気になりません。



上手にご使用いただくために

ご使用の前に

室内温度は適温に

温度調節のおすすめ範囲
冷房・除湿運転 26～28℃
暖房運転 18～21℃

外気フィルター・内気
フィルターは定期的
にお手入れを

熱の発生や侵入を少なく

冷房運転時はできるだけ熱源になる
ものを使用しないでください。

運転中は窓やカーテン を閉めて

冷房運転時は直射日光が入ら
ないようにしてください。

吸込グリル・吹出グリル ・床吹出口はいつもきれ いに

室外ユニットの吸込口・吹出口 室内の吸込グリル・吹出グリル・ 床吹出口をふさがない

ふさがれていると正常な運転ができず、
故障や能力低下の原因になることがあり
ます。

おすすめ！（基本的な使い方）

おまかせモード

16～18ページ

冷房や暖房の運転切換をせずに、年間を通して自動で冷暖房と換気をする便利な機能です。

こんなこともできます！

温度リズム運転

21ページ

1時間毎に室温を設定して運転するモードです。OMXは、ご自宅に設置してあるエコナビゲートウェイ（専用通信機器）を経由してOMソーラーのサーバーに繋がっています。温度リズム運転を使用するには、エコナビOMへのユーザー登録が必要です。

おでかけキープ運転

22ページ

不在時（おでかけキープ運転動作時）に、設定室温を控えめにする機能です。例えば、冷房時には設定室温を3度上げて、冷房運転を控えます。



おでかけ停止運転

23・24ページ

不在が長期になる場合に、冷暖房機能を停止させ換気運転のみとし、帰宅時間に合わせて冷暖房機能の開始を設定できる機能です。


安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止		一般的な禁止	指 示		必ず行うこと
		濡れ手禁止			アースを接続すること
		分解禁止			



 は参考になるページです。

次のような場所に設置されていないことを確認してください


室外 ユニット	室内 ユニット	リモコン	確 認 内 容
○			<ul style="list-style-type: none"> ●隣家などに近い場所(騒音苦情の原因) ●塩害の起きやすい場所(腐食の原因) ●温泉地などで硫化ガスにさらされる場所(腐食・故障の原因) ●アンモニアにさらされる場所(腐食・故障の原因) ●積雪により室外ユニットがふさがれてしまう場所(能力不足・故障の原因) ●吹出口付近に障害物がある場所(能力低下・騒音苦情の原因) ●水蒸気や油が飛び散ったり、油煙がたちこめたりする場所(プラスチックの変質破損の原因) ●強風が当たる場所(能力不足の原因) ●風通しが悪く、ほこりが多い場所(能力不足の原因) ●可燃性ガスの漏れるおそれがある場所(火災の原因) ●ドレン排水がつまりやすい場所(故障の原因)
○	○		<ul style="list-style-type: none"> ●ユニットの重量に耐えられない場所(けがの原因) ●振動・騒音が増大する場所(騒音苦情の原因) ●近くに高温になるものがある場所(能力不足・故障の原因) ●工業用マシンなど高周波ノイズを発生する機器がある場所(誤動作・故障の原因) ●吹出口からの風が動植物にあたる場所(動植物への悪影響) ●水平でない場所(家財などを濡らす原因) ●サービスや修理などができるスペースがない場所
	○		<ul style="list-style-type: none"> ●ドレン排水が容易にできない場所(運転が停止する原因)
	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ●無線機・蛍光灯・テレビ・ラジオが1 m以内、テレビのアンテナが3m以内の場所(映像の乱れ・雑音の原因)
		○	<ul style="list-style-type: none"> ●操作しにくい場所 ●幼児の手が届く場所 ●蒸気・水滴・水しぶきなどがかかる場所 ●ガステーブル・コンロなどの燃焼器具の上部 ●ストーブなどに近い場所 ●表示が見えにくい場所 ●直射日光が当たる場所 ●湿気の多い場所

警告 (WARNING)



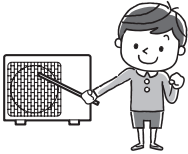


据付け時

	●据付けはお買い求めの販売店または専門業者に依頼する お客様ご自身で据付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れ・ガス漏れ・ユニットの落下の原因になります。
	●電源は必ず専用の電源を使用する 専用以外の電源を使用すると、火災や発熱の原因になります。
	●分電盤に漏電遮断器を取付ける 分電盤に漏電遮断器の取付けが必要です。取付けられていないと感電する原因になります。
	●指定冷媒以外は使用(冷媒補充・入替え)しない 機器の故障や破裂、けがなどの原因になります。
	●アース工事をする アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないでください。 アース工事が不完全な場合は感電する原因になります。

移設・修理時

	●移設・修理はお買い求めの販売店に依頼する お客様ご自身で移設・修理をされ不備があると、火災・感電・けが・水漏れの原因になります。
--	--


使用時

	●長時間、風を肌にあてない(低温やけど・体調不良・健康障害の原因)	
	●室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを切って運転を停止させない (火災・感電の原因)	
	●室外ユニットに指や棒などを入れない(けがの原因) ユニット内部でファンが高速回転しています。	
	●自分で分解・改造をしない(火災・感電・けが・水漏れの原因)	
	●冷えない、暖まらない場合はお買い求めの販売店に相談する 冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。冷媒の追加を伴う修理を行った場合は、漏れ箇所の修理をお買い求めの販売店に確認してください。 このシステムに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。	

安全上の注意



警告 (WARNING)

使用時


	<ul style="list-style-type: none">●異常時はリモコンのOM入/切スイッチを押して「切」にし、換気入/切スイッチを約3秒間押し「切」にします。その後、室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にする(火災・感電の原因)<ul style="list-style-type: none">・室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーがたびたび落ちる。・運転中にこげくさい臭いがする。・異常な音や振動がする。・室内ユニットから水が漏れる。・架台や吊り下げなどの取付け部品が腐食していたり、取付けが緩んでいたりする。・配管接続部から水が漏れる。・その他の異常や故障がある。 <p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、運転を停止して室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にし、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none">●電源は専用回路を使用する 専用以外の電源を使用すると火災・発熱・故障の原因になります。

注意 (CAUTION)

据付け時

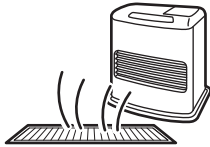
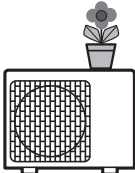
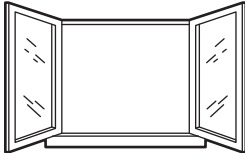
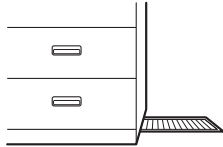
	<ul style="list-style-type: none">●油煙の多い場所、油成分が浮遊している場所、可燃性ガス・腐食性ガス・金属製のほこりがある場所には設置しない 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると火災・故障・腐食の原因になることがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●動植物へ風があたる場所に設置しない(動植物への悪影響)
	<ul style="list-style-type: none">●ドレン排水について 確実に排水されることを確認してください。不確実な場合は室内に漏水し、家財などを濡らす原因になることがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●純正部品を使用する 当社純正部品を使用しないと事故の原因になることがあります。

使用時

	<ul style="list-style-type: none">●家庭用以外の使用禁止(事故の原因) この機器は一般家庭で使用するために製造されたものです。
	<ul style="list-style-type: none">●他の目的に使用しない(品質低下の原因) 食品・精密機器・美術品の保存や動植物の生育など特殊な用途には使用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none">●据付台の確認(けがの原因) 傷んだ状態で放置すると室外ユニットの落下につながります。
	<ul style="list-style-type: none">●ライターやスプレーなどを置かない 室外ユニットの吹出口や室内の吹出グリルから1m以内に置かないでください。 火災や爆発の原因になることがあります。

⚠ 注意 (CAUTION)


使用時

⊘	● 風が当たる場所に燃焼器具を置かない(燃焼器具の不完全燃焼の原因)	
	● 室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない(けがの原因)	
	● 金属部に触らない 室外ユニットの側面や裏面のアルミ部分に触らないでください。けがの原因になることがあります。	
	● 「冷房」「除湿」中は、窓やドアを開けた状態で長時間運転しない 吹出グリルに露がつき水滴が落ちて、家財を濡らすことがあります。	
	● 運転中に床面などにワックスを塗布しない 室内ユニット内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因になることがあります。 ワックスを塗布後は、十分に換気を行ってから運転してください。	
	● 乳幼児にリモコンで遊ばせない 誤った操作による体調悪化や健康障害の原因になることがあります。	
⊘	● 濡れた手でリモコンを操作しない(感電・故障の原因)	
!	● ときどき換気する(酸欠事故の原因) 燃焼器具などをいっしょに使用する場合は、こまめに換気してください。	
	● 吸込グリルと吹出グリル・床吹出口に注意(けが・故障の原因) 家具などでふさいだり、ものや水などを入れないでください。 また、長時間乗らないでください。	
	● 落雷のおそれがあるときの処置(火災・感電・故障の原因) 雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。 雷が発生したときはリモコンのOM入/切スイッチを押して「切」にし、換気入/切スイッチを約3秒間押して「切」にします。その後、すみやかに室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしてください。	
	● 室外ユニットの周囲に落ち葉がたまらないようにする 落ち葉があると、小動物が侵入して、内部の電気部品に触れ、発煙・発火・故障の原因になることがあります。	

安全上の注意

注意 (CAUTION)

使用時

	<p>● 室外ユニットの下や近くに他の電気製品を置かない(感電・故障の原因) 電気製品や濡れて困るものを下に置かないでください。室外ユニットから水滴が滴下することがあります。</p>
	<p>● 長期間使用しないときは…(火災の原因) リモコンのOM入/切スイッチを押して「切」にし、換気入/切スイッチを約3秒間押して「切」にします。その後、室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしてください。</p>
	<p>● 掃除をするときは…(感電・けがの原因) 内部でファンが高速回転していますので、リモコンのOM入/切スイッチを約3秒間押して「切」にします。その後、室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしてください。</p>

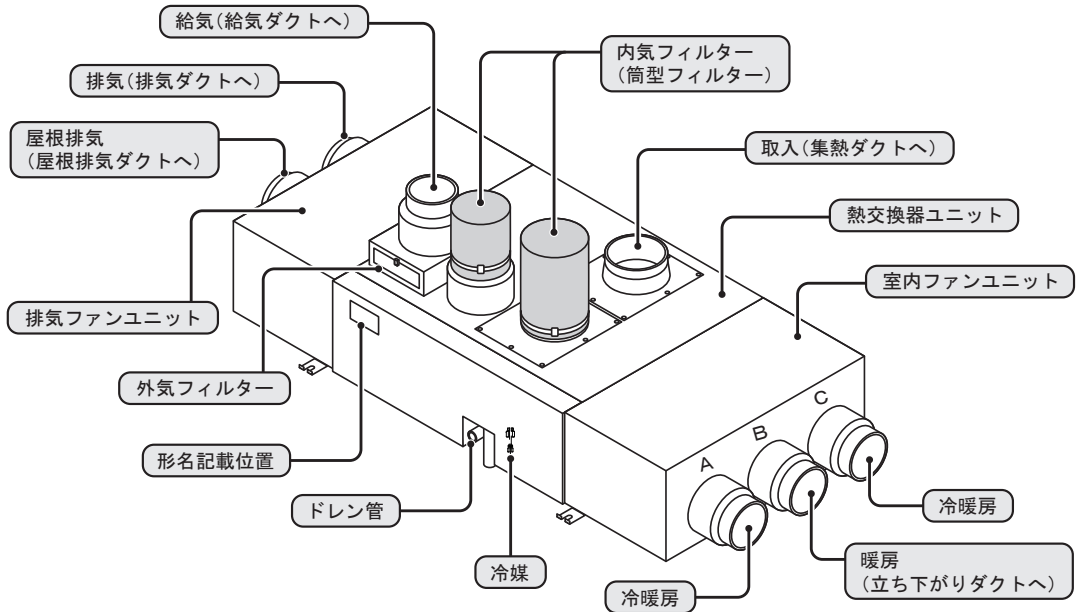
お願い

リモコンの注意

- 操作が終わったらふたを閉じる
けがや破損の原因になることがあります。
- 分解したり乱暴に扱ったりしない
- 掃除のときは、ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーを使用しない
印刷や塗装のはがれ・傷・変色などの原因になることがあります。
- テレビやラジオなどを近くに置かない
映像の乱れや雑音を防止するために、電波を使用している機器は室内ユニットや室外ユニットから離れた場所に設定してください。

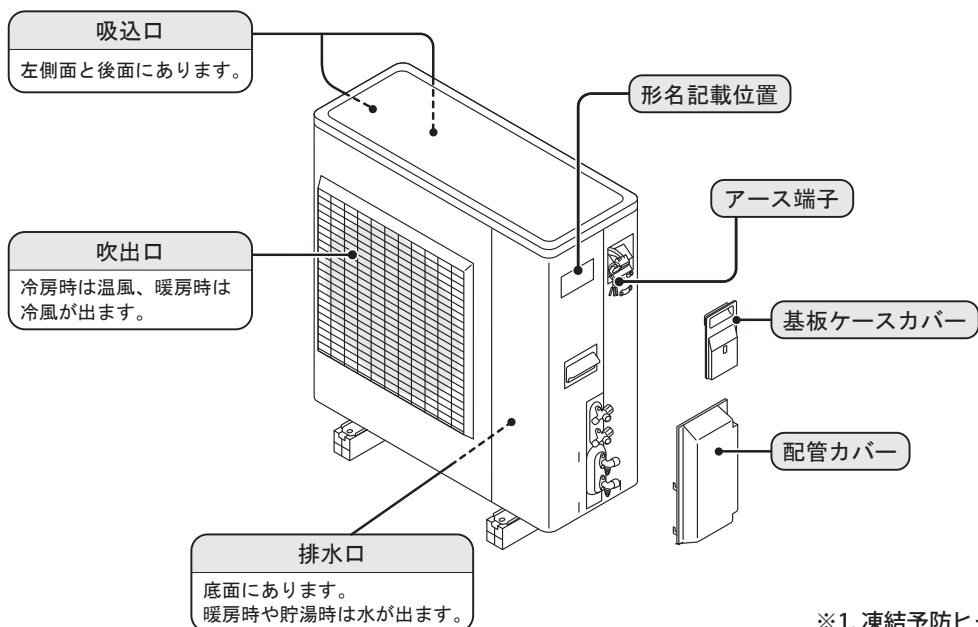
各部のなまえとはたらき

室内ユニット (OMAH-4000X)



ご使用の前に

室外ユニット (OMHP-4000X/OMHP-4000XK※¹)



※1. 凍結予防ヒーター付き

メインリモコン(CMR-2650)

OM入/切スイッチ
 運転するときに押します。
 OM入/切スイッチを「入」にしないと系統運転スイッチの操作および増設リモコンの運転入/切ができません。

系統運転スイッチ
 (系統運転ランプ
 緑点灯：通常運転時
 橙点灯：おでかけキープ運転時)
 系統ごとの運転を入/切するときに押します。

換気入/切スイッチ
 (換気ランプ
 青点灯：給排気運転時)
 1種換気(給排気運転)をします。
 19ページ

運転切換スイッチ
 全系統の運転モードをおまかせ・暖房・冷房・除湿・送風に切替えます。
 17ページ

【遠隔操作入切設定(初期設定)】
 OM入/切スイッチを「切」にし、換気入/切スイッチを約3秒間押し「切」にします。その後で約5秒間押しすと遠隔操作入切設定になります。
 38ページ

風量スイッチ
 風量を設定します。
 18ページ

系統表示切換スイッチ
 表示する系統の画面(表示部)を切替えます。
 14ページ

温度/設定スイッチ
 「設定温度」の変更や「おでかけ停止」「入/切タイマー」「時刻」を設定するときに押します。
 18ページ

確定スイッチ
 設定内容を確定するときに押します。

入/切タイマースイッチ
 (入/切タイマーランプ
 緑点灯：入/切タイマーセット時)
 運転している系統が一斉に入/切タイマー運転になります。
 25～27ページ

時刻合せスイッチ
 時刻を設定するときに押します。
 約3秒間押しすとチャイルドロックの設定や解除をします。
 15ページ
 28ページ

おでかけ停止スイッチ
 (おでかけ停止ランプ
 緑点灯：おでかけ停止運転時)
 空調運転が停止し換気運転のみとなります。
 23・24ページ

おでかけキープスイッチ
 運転している系統が一斉におでかけキープ運転になります。
 22ページ

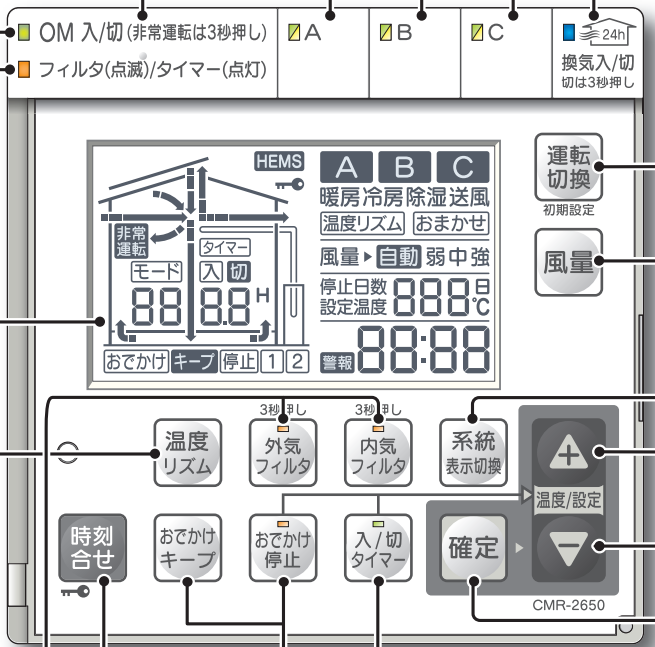
温度リズムスイッチ
 室温の設定温度を時間ごとに異なる温度に切替えます。
 21ページ

外気フィルタスイッチ
 (外気フィルタランプ
 橙点滅：外気フィルタ清掃時)
 外気フィルタタイマーのリセットをします。
 31ページ

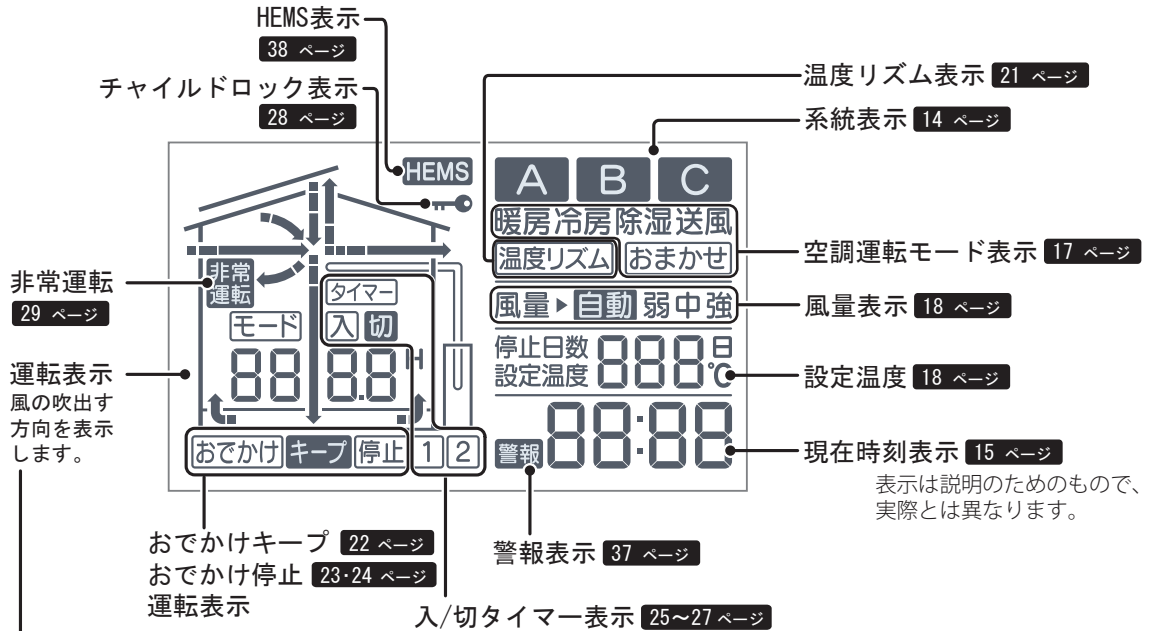
内気フィルタスイッチ
 (内気フィルタランプ
 橙点滅：内気フィルタ清掃時)
 内気フィルタタイマーのリセットをします。
 31ページ

システム運転ランプ
 緑点灯：システム運転時
 緑点滅：エラー時
 フィルタ/タイマーランプ
 橙点灯：タイマーセット時
 橙点滅：フィルタ清掃時

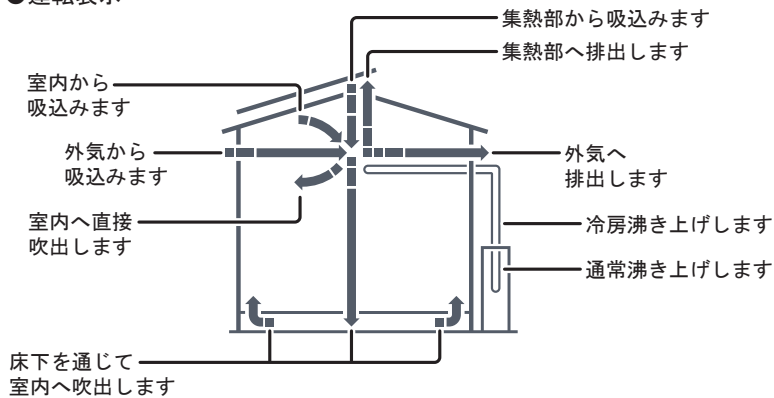
表示部
 運転状態を表示します。
 11ページ



表示部



● 運転表示

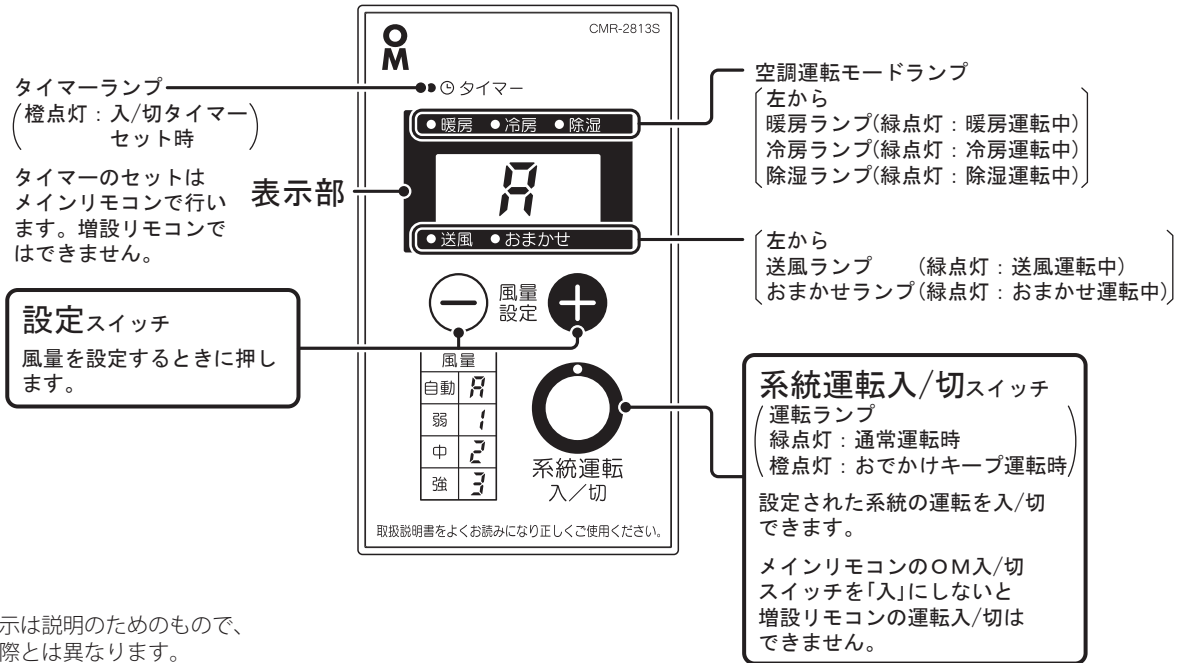


お知らせ

- 何も操作しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトが消灯します。
- 設定時以外はふたを閉じてください。開いたままにするとけがや破損の原因になることがあります。
- 時刻合わせスイッチの上にある凹部に触らないでください。故障の原因になることがあります。
- メインリモコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。

各部のなまえとはたらき

増設リモコン(別売部品・CMR-2813S)



表示は説明のためのもので、
実際とは異なります。

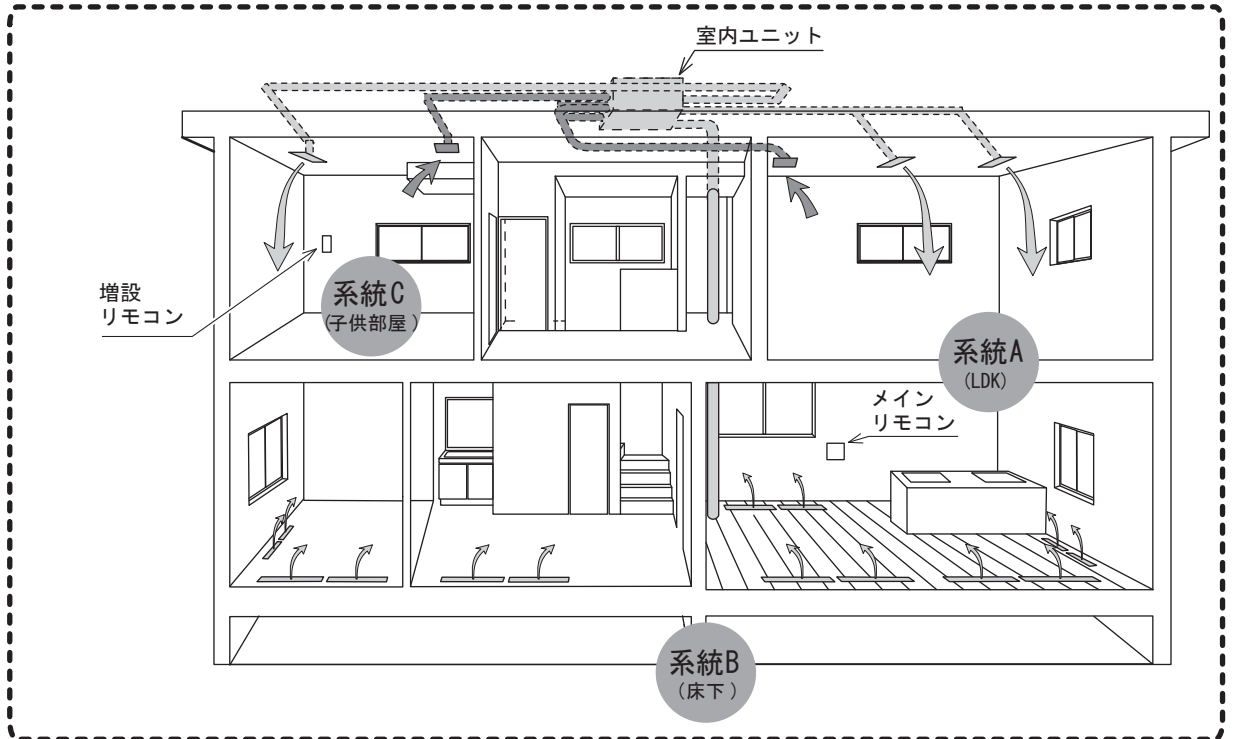
お知らせ

●増設リモコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。

運転前の準備

系統について

例



運転のしかた

系統

- 分岐した吹出し先のことをいい、系統A・B・Cと3つあります。床下は系統Bとなります。
- 床下以外の系統ごとに増設リモコンが設置できます。
- メインリモコンからはすべての系統(床下を含む)、増設リモコンからは設置された系統の風量の設定変更と運転・停止ができます。

お知らせ

- 系統ごとに違う運転モードに設定することはできません。 17ページ

系統の設定内容を確認する

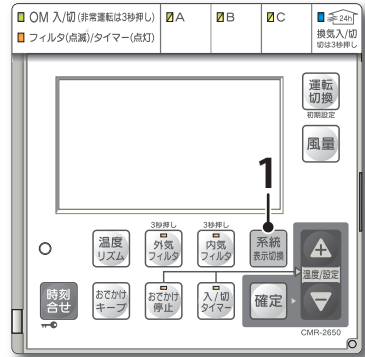
リモコン1台ですべての系統の運転・停止やタイマーの設定・変更ができます。

1 系統表示切換を押して設定を確認したい系統を選択する

押すごとに以下の順に
切換わります。
(系統が複数ある場合)



ふたを閉じて再び開けると、
B から始まります。



例 系統Bの表示内容の説明

OM入/切スイッチ：切
換気入/切スイッチ：切

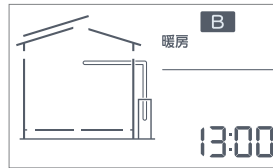
システム運転ランプ：消灯



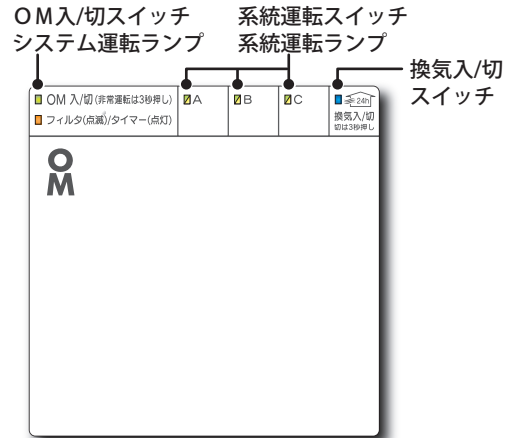
すべての系統が運転停止中
(稼働後に切にした場合は
保護動作で動くときがあり
ます。)

OM入/切スイッチ：入
換気入/切スイッチ：入

システム運転ランプ：点灯
系統Bの系統運転ランプ：消灯

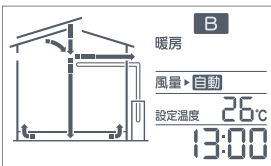


系統Bは運転停止中
系統運転ランプが点灯して
いるほかの系統で暖房運転中



OM入/切スイッチ：入
換気入/切スイッチ：入
系統Bの系統運転スイッチ：入

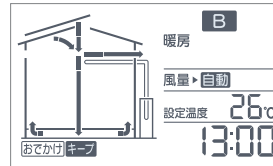
システム運転ランプ：点灯
系統Bの系統運転ランプ：緑点灯



系統Bは暖房運転中
(通常運転)

OM入/切スイッチ：入
換気入/切スイッチ：入
系統Bの系統運転スイッチ：入

システム運転ランプ：点灯
系統Bの系統運転ランプ：橙点灯



系統Bは暖房運転中
(おでかけキープ運転)

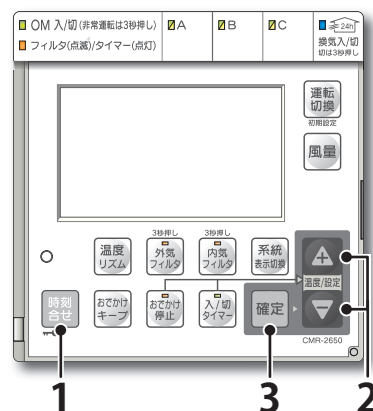
系統運転ランプが点灯しているほかの系統でも暖房運転中

空調運転をする 16~18ページ

換気運転をする 19ページ

タイマーをセットする 25~27ページ

現在時刻の設定

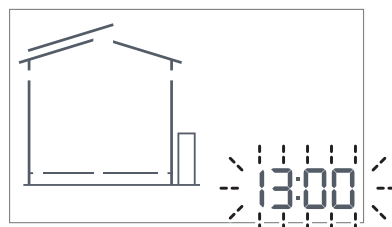


15:00に合わせる場合

運転のしかた

1 時刻合わせを押す

「現在時刻」が点滅します。
お買い求め時は13:00になっています。



2 温度/設定を押して時刻を合わせる

1回押すと1分、押し続けると10分単位で早送りになります。
時計は24時間表示です。



3 確定を押す

確定スイッチを押すことで確認音が「ピピッ」と鳴り、
現在時刻の設定を確定できます。



お知らせ

- 現在時刻を設定した後は、停止中でも現在時刻を表示します。
- 設定の途中でふたを閉じた場合や何も操作しない状態が約30秒間続いた場合は、設定内容は確定されず元の表示に戻ります。
- 停電したときや、室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしたときは現在時刻が合っていることを確認してください。
- HEMS使用時は現在時刻の変更ができません。

空調運転の基本的な使い方

空調運転

増設リモコンでの
運転のしかたは

20ページ

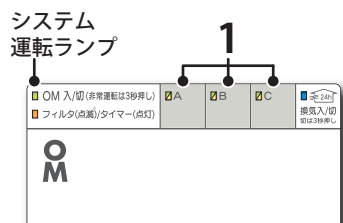
運転開始

OM入/切スイッチが「切」になっている(システム運転ランプが消灯)ときは  OM入/切(非常運転は3秒押し)  フィルタ(点滅)/タイマー(点灯) を押してください。

システム運転ランプが点灯した系統は、前回OM入/切スイッチを「切」にしたときの設定で運転を開始します。

1 運転させたい系統    を押す

システム運転ランプが点灯し、運転を開始します。

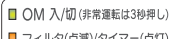
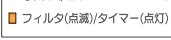


お知らせ

- 「おまかせ」の場合は、システム運転スイッチを押す必要ありません。
システム運転スイッチを押すと拒否音が「ビビビビッ」と鳴り、受付ができないことをお知らせします。

運転停止

全システムを一斉に停止する

1  OM入/切(非常運転は3秒押し)  フィルタ(点滅)/タイマー(点灯) を押す

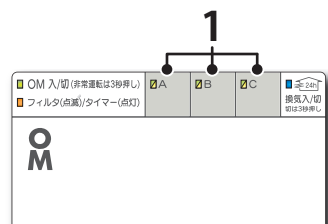
システム運転ランプと系統運転ランプが消灯し運転を停止します。



システムを個別に停止する

1 停止したい    を押す

「おまかせ」以外は、システム運転ランプが消灯し、運転を停止します。



お知らせ

- すべてのシステムを個別に停止したときファンは停止しますが、OM入/切スイッチは「入」のままです。(システム運転ランプが点灯)
- 「おまかせ」の場合は、システムスイッチを押したときに拒否音が「ビビビビッ」と鳴り、システムを停止することができないことをお知らせします。

空調運転の運転モード切換え


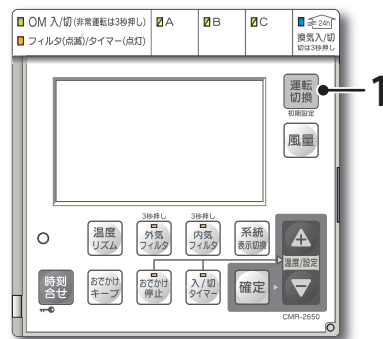
- OM入/切スイッチが「入」のときに変更できます。(システム運転ランプが点灯)
- すべての系統で同じ設定になります。

運転モード切換え(おまかせ・暖房・冷房・除湿・送風)運転

1 運転切換を押す

押すごとに以下の順に切換わります。

おまかせ → 暖房 → 冷房
↓
除湿
↓
送風

運転のしかた

お知らせ

- 室温や外気温などで空気の流れ方が変わります。空気の流れは、運転表示をご覧ください。 **11ページ**
- お部屋の大きさ・室内外の状況によっては、設定温度にならないことがあります。

「おまかせ」の場合

- 暖房や冷房の運転切換操作をせずに、年間を通じて自動で冷暖房と換気をします。
- 暖房時は、系統B(床下)のみファンが動きます。
- 冷房時は、系統A・Cのみファンが動きます。

「暖房」「冷房」の場合

- 結露防止のため、系統B(床下)の冷房運転はできません。
- 冷房運転中は、系統スイッチB(床下)を押すと拒否音が「ピピピピピッ」と鳴り、冷房運転ができないことをお知らせします。
- 湿度が高いときに窓やドアを開けたまま長時間冷房運転すると、吹出グリルが結露することがあります。
- 暖房運転中、室外ユニットに霜がついた場合は自動的に霜取り運転を行います。霜取り運転中は室外ユニットの送風は停止します。
- 送風運転では、空調用としての室外ユニットは動きません。
- 暖房運転中は沸き上げ運転は行えません。沸き上げが必要な場合は、台所・浴室リモコンの沸き増しボタンを押してください。操作方法は「台所・浴室リモコン(インターホン付き)取扱説明書」の30ページをご覧ください。

「除湿」の場合

- 除湿運転は4時間で終了し、「冷房」に切換ります。
- 外気温が21℃以下の場合には除湿運転を行わず停止した状態となります。
- 外気温が33℃以上の場合には除湿運転を行わず冷房運転を行うことがあります。また、室温がリモコンの設定温度や外気温より高い場合に冷房運転を行うことがあります。

空調運転の基本的な使い方

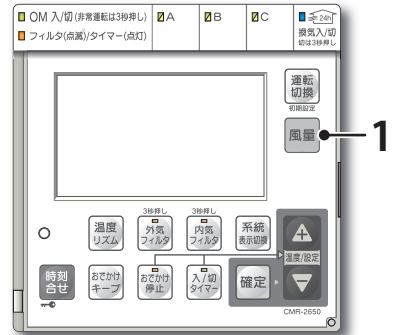
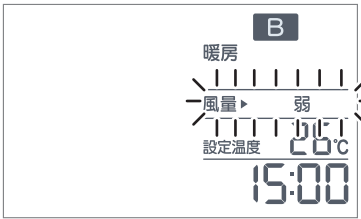
風量変更

「おまかせ」以外は、リモコンに表示中の系統が運転しているときに変更できます。 **10ページ**

1 **風量**を押す

押すごとに以下の順に
切りかわります。

自動 → 弱 → 中 → 強



お知らせ

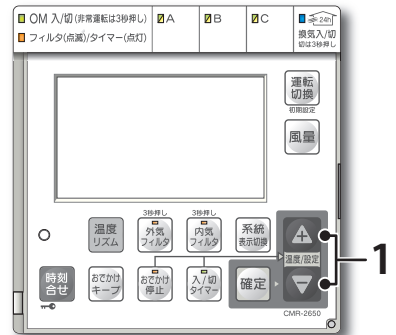

- 系統毎に風量の設定を変更できます。
- 変更したい系統の系統運転スイッチが「切」の場合は、「入」にしてください。
- 「おまかせ」の場合は、変更できません。
- 「送風」の場合は、「自動」は選べません。
風量設定は「中」から始まります。
- 「暖房」「冷房」「除湿」の場合は、運転モードを切換えると、それぞれで設定した風量から始まります。

設定温度変更

設定室温を変更します。 **10ページ**

1 **温度/設定**を押す

16～30℃の範囲ですべて
の系統の温度が変更になり
ます(1℃ごと)。
1回押すと1℃、押し続け
ると早送りになります。



お知らせ

「おまかせ」の場合

- 暖房運転時の暖房設定温度は、19℃～21℃の範囲となります。
- 冷房運転時の冷房設定温度は、26℃～28℃の範囲となります。

「暖房」「冷房」「除湿」の場合

- メインリモコンに表示中の系統が運転しているときに変更できます。

換気運転 (24時間換気)

増設リモコンでは
運転操作できません

運転開始

1  を押す

換気ランプが点灯します。 **10ページ**



運転停止

1  を約3秒間押す

換気ランプが消灯します。 **10ページ**



お知らせ

- OM入/切スイッチを「切」から「入」にすると、換気ランプが点灯します。
- お手入れのときや非常時を除き、換気入/切スイッチを「切」にしないでください。
- 換気運転のみのときは、床下(B系統)に換気空気を流していますので、暖房運転を停止してもしばらくは、温風が出る場合があります。

運転のしかた

空調運転の基本的な使い方

増設リモコンでの運転のしかた

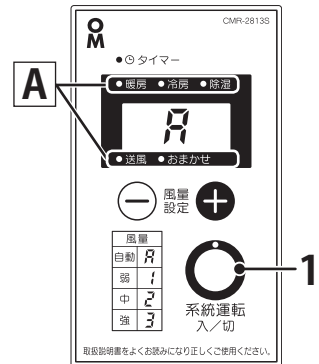
増設リモコンの
スイッチ説明は
12ページ

- 増設リモコンで系統運転入/切・風量を変更するには、メインリモコンのOM入/切スイッチを「入」にしておいてください。
- 増設リモコンで設定・変更した内容は、メインリモコンに反映されます。
- 空調運転は増設リモコンの運転モードランプの点灯(下図A)で確認してください。

運転開始

1 ○を押す

増設リモコンの系統入/切スイッチを「入」にすると、運転ランプ・設定されている運転モードランプ・設定風量(イラストは自動で「A」)が点灯します。



運転停止

1 ○を押す

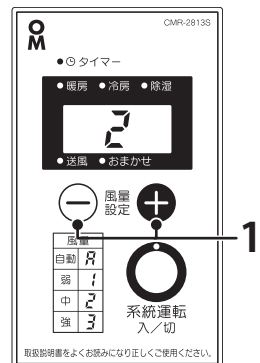
運転ランプ・運転モードランプ・設定風量表示が消灯します。

風量変更

1 ○・○を押して風量を調節する

押すごとに以下の順に切替わります。

A(自動) ↔ 1(弱) ↔ 2(中) ↔ 3(強)



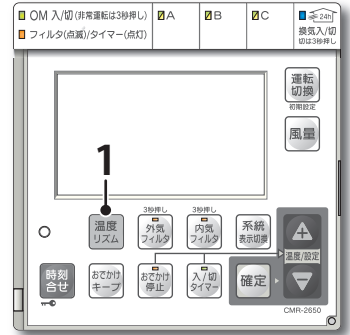
お知らせ

- 「おまかせ」の場合は、風量設定の変更ができません。

こんなこともできます

温度リズム運転

- OMXは、ご自宅に設置してあるエコナビゲートウェイ(専用通信機器)を経由して、OMソーラーのサーバーに繋げて使用します。
- 温度リズムとは、エコナビOMリモコンで、1時間毎にお好みの温度設定に変更できるモードです。
- エコナビOMリモコンを操作するためには、ユーザー登録が必要です。
登録方法は「OMライフスタートガイド」をご確認ください。



セット(空調運転中に行います)

1 温度リズムを押す

「温度リズム」が点灯します。

※「温度リズム」が点灯していても、手順2以降の操作をしないと、設定は完了しません。



2 パソコンやスマホでエコナビOMリモコンにアクセスする

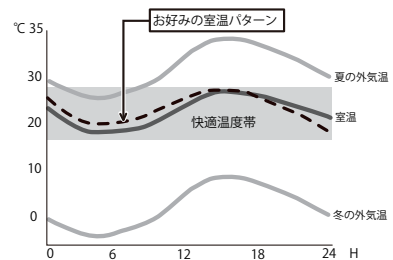
エコナビOMリモコンとは

パソコンやスマホを使って遠隔操作をするものです。



3 エコナビOMリモコンで室温パターンを設定する

OMX用の「エコナビOMリモコン 取扱説明書」を見ながら設定します。
エコナビOMリモコンで設定したお好みの室温パターンが、エコナビゲートウェイ(専用通信機器)と繋がります。



上手に使ってね

お知らせ

- 「おまかせ」「除湿」「送風」の場合は、温度リズム運転は使えません。
- 運転モードが「おまかせ」「除湿」「送風」の場合は、拒否音が「ピピピピッ」と鳴り、セットができないことをお知らせします。
- 時間毎に設定した温度がメインリモコンに表示されます。

解除

1 温度リズムを押す

「温度リズム」が消灯します。
温度リズム運転前の設定で運転します。

こんなこともできます

おでかけキーブ運転(ちょっと外出するとき)

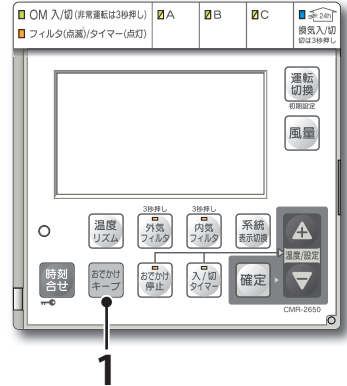
増設リモコンでは
できません

- 空調運転中のすべての系統をおでかけキーブ運転にします。


セット(空調運転中に行います)

1 を押す

系統運転ランプが緑から橙にかわり、「おでかけ」・「キーブ」が点灯します。



解除

1 を押す

系統運転ランプが橙から緑にかわり、「おでかけ」・「キーブ」が消灯します。
おでかけキーブ運転前の設定で運転します。

お知らせ

- おでかけキーブ運転中にOM入/切スイッチで運転を停止したとき、次回、OM入/切スイッチを押すとおでかけキーブ運転を開始します。
- 不在時(おでかけキーブ運転動作時)に、設定温度をひかえめにする機能です。右の表のように通常運転の温度や湿度をひかえめな設定にします。

運転モード	おでかけ運転時の設定 (お買い求め時の設定)
暖房	通常運転の設定温度-5℃
冷房	通常運転の設定温度+3℃
除湿	通常運転の設定湿度+10%

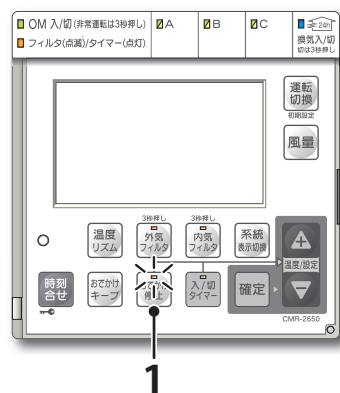
おでかけ停止運転（長期間留守にするとき）

- 「おでかけ停止運転」をセットすると、設定した日数は空調運転を停止して換気運転のみとなり、設定した日数が終了すると自動的におでかけ停止運転セット前の設定（おまかせ・暖房・冷房・除湿運転のいずれか）を開始します。


セット（空調運転中に行います）

1  を押す

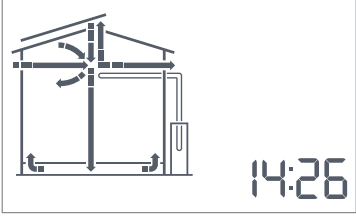
「おでかけ」・「停止」・「停止日数」および、おでかけ停止ランプが点灯します。

解除

1  を押す

「おでかけ」・「停止」・「停止日数」および、おでかけ停止ランプが消灯します。おでかけ停止運転セット前の設定で運転します。



上手に使ってね

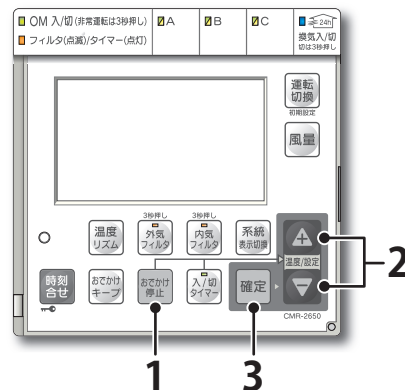
運転モード・風量・温度の変更 **17・18ページ**

停止日数を変更する **24ページ**

こんなこともできます

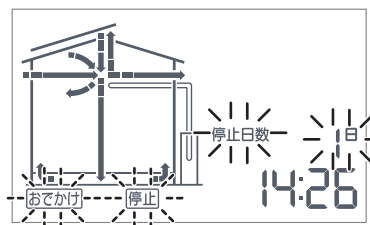
おでかけ停止運転の設定内容変更

- 停止したい日数を1日から99日まで変更することができます。
(風量・温度の設定はできません。)



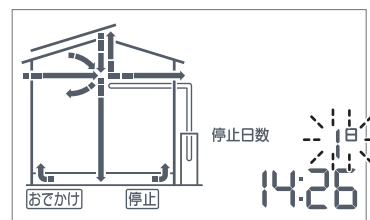
1 おでかけ停止を約3秒間押す

おでかけ停止運転の停止日数を設定します。
「おでかけ」「停止」「日数」が点滅、「停止日数」と「日」が点灯します。



2 温度/設定を押す

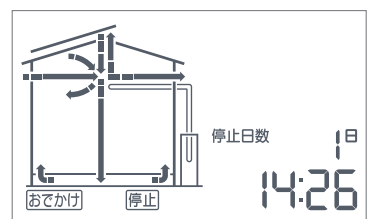
停止日数は、1回押すと1日、押し続けると早送りになります。



3 確定を2度押す

確定スイッチを押すことで、選択した停止日数を確定できます。

もう一度確定スイッチを押すことで、通常画面に戻ります。



お知らせ

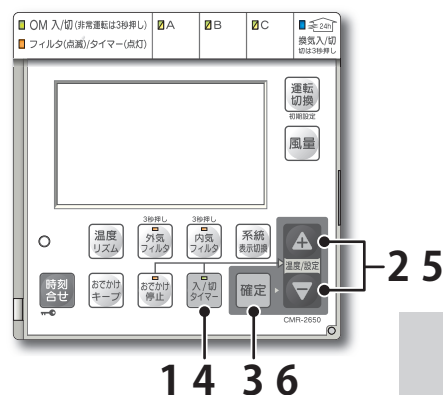
- 設定変更中に何も操作しない状態が約30秒間続くと確認音が「ピピッ」と鳴り、変更内容は確定されず元の表示に戻ります。また、ふたを閉じてても元の状態に戻ります。この場合も変更内容は確定されません。
- 操作3のときに確定スイッチを1度押した状態で温度/設定スイッチを押すと、停止日数の数字が変更できます。日数を確定させる場合は、2度確定を押してください。

入/切タイマー運転

- 空調運転中に入/切タイマースイッチを押すことで、あらかじめ設定された1日の中で2通りの時間帯で空調運転を行うことができます。おめざめ前やご帰宅時、おやすみになるときに合わせてご利用ください。
- お買い求め時の設定時刻 「入1」 5:00 — 「切1」 8:00
「入2」 18:00 — 「切2」 22:00
※5時から8時および、18時から22時の時間帯で空調運転を行います。

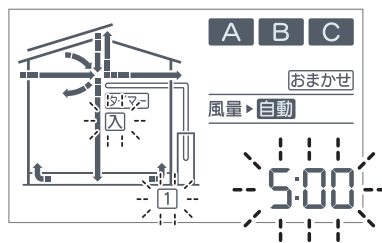
入/切タイマー運転の時刻設定

- 1日の中で、2通りの入り時刻・切り時刻を設定します。
- 入/切タイマーをセットしていないことを確認してください。
- 2通りの設定が必要ない場合は、同じ時刻で設定してください。
数値を入力しないとタイマー機能は作動しません。



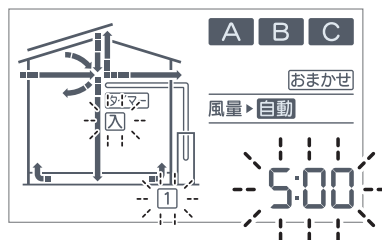
1 を約3秒間押す

「入」「1」と設定時刻が点滅します。
1通り目の入り時刻を設定します。



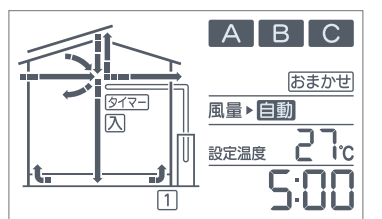
2 を押して時刻を設定する

1分単位の設定で、00:00~23:59まで設定できます。
1回押すと1分、押し続けると10分単位で早送りになります。



3 を押す

「入」「1」と設定した時刻が点滅から点灯に変わります。

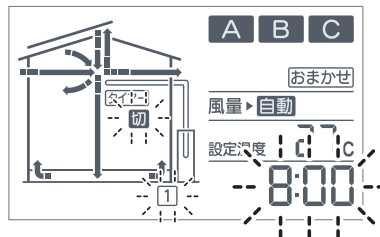


上手に使ってね

こんなこともできます

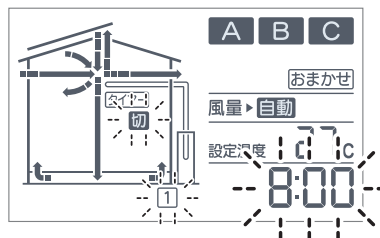
4 を押す

「切」「1」と設定時刻が点滅し、1通り目の切り時刻を設定します。



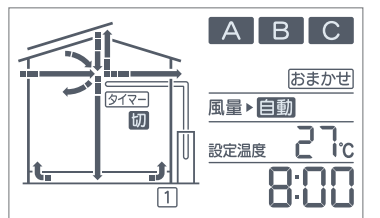
5 を押して時刻を設定する

1分単位の設定で、00：00～23：59まで設定できます。1回押すと1分、押し続けると10分単位で早送りになります。



6 を押す

「切」「1」および設定した時刻が点滅から点灯に変わります。



7 「入」「2」、「切」「2」を設定する

2通り目の入り時刻・切り時刻を設定します。もう1度、手順2～6までのステップに従って操作します。


8 を押す

もう一度確定スイッチを押すか、入/切タイマースイッチを押すと、入/切タイマー運転の時刻設定前の画面に戻ります。

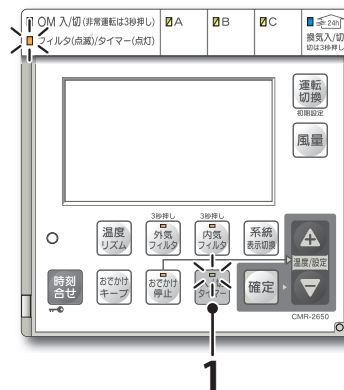
お知らせ

- OM入/切スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。
- 入/切タイマー運転中は設定できません。
- 1日の時間の中で、入り時刻1、切り時刻1、入り時刻2、切り時刻2の順に設定してください。順に設定しないと、2通りの時間帯になりません。
- 設定変更中に何も操作しない状態が約30秒間続くと確認音が「ビピッ」と鳴り、変更内容は確定されず元の表示に戻ります。また、ふたを閉じてても元の状態に戻ります。この場合も変更内容は確定されません。
- 現在時刻の設定をしていなくても設定できます。


入/切タイマー運転のセット (空調運転中に行います)

1  を押す

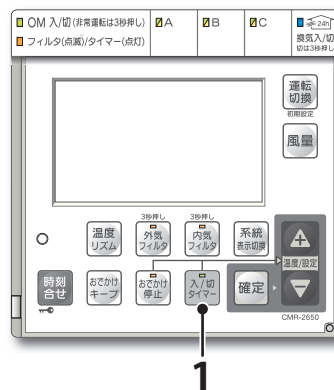
「タイマー」・「入」・「切」および、タイマーランプ、入/切タイマーランプが点灯します。

入/切タイマー運転の解除

1  を押す

「タイマー」・「入」・「切」および、タイマーランプ、入/切タイマーランプが消灯します。



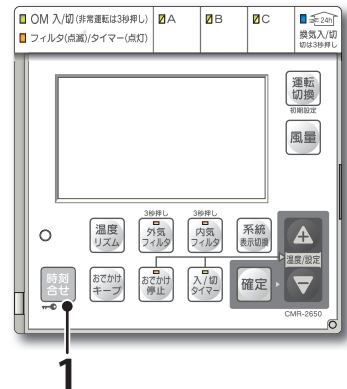
お知らせ

- 系統ごとの入/切タイマー運転はできません。
- 停止している系統の入/切タイマー運転はできません。
- 切時間帯は系統ランプが消灯します。
- 停電した場合は、入/切タイマー運転は解除される場合があります。
- 現在時刻を設定していない場合は、入/切タイマースイッチを押すと拒否音が「ピピピピッ」と鳴り、セットできないことをお知らせします。現在時刻を設定してください。 **15ページ**

こんなこともできます


チャイルドロックの設定

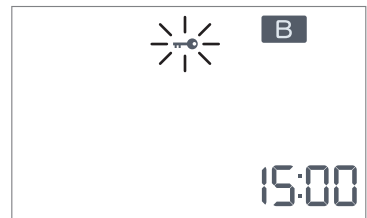
- チャイルドロックを設定することによって、お子様のいたずらによる操作を防止します。



チャイルドロックの設定


1 **時刻合せ** を約3秒間押す

「ピピッ」とブザーが鳴って、が表示されます。



チャイルドロックの解除

1 **時刻合せ** を約3秒間押す

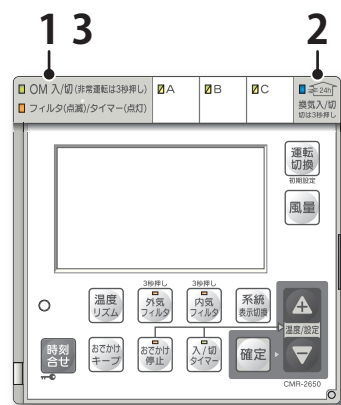
「ピピッ」とブザーが鳴って、が消灯します。

お知らせ


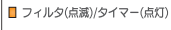


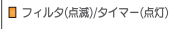
- 停止中にチャイルドロックを設定すると、すべての操作ができなくなります。チャイルドロックを解除してから操作してください。
- 運転中にチャイルドロックを設定すると、OM入/切スイッチで運転を停止できます。操作ができない場合にはブザーが鳴ります。
- 停電するとチャイルドロックは解除されます。

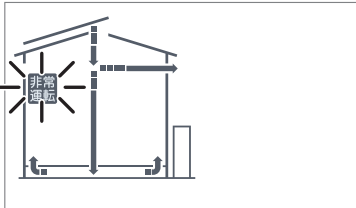
非常運転

- 停電出力200V用の蓄電池が備えつけられている場合は、災害などでの停電時に集熱取入運転を行い、室温の低下を軽減します。


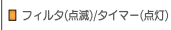


非常運転のセット

1	 OM 入/切 (非常運転は3秒押し)  フィルタ(点滅)/タイマー(点灯)	を押して電源を切る
2	 換気入/切 (約3秒押し)	を約3秒間押しして換気を切る
3	 OM 入/切 (非常運転は3秒押し)  フィルタ(点滅)/タイマー(点灯)	を約3秒間押し 「非常運転」を表示し、非常運転を開始します。



非常運転の解除

1	 OM 入/切 (非常運転は3秒押し)  フィルタ(点滅)/タイマー(点灯)	を押す
「非常運転」が消灯します。		

お知らせ

- 系統B(床下)のみの運転です。
- 室温が高くなりすぎないように停止する場合があります。
- 室外ユニットは動きません。
- 停電時における蓄電池とOMXの電気の接続については、お買い求めの販売店にご確認ください。

お手入れ・点検

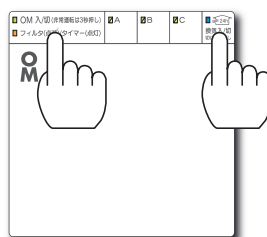
お手入れ・点検の前に

⚠ 注意

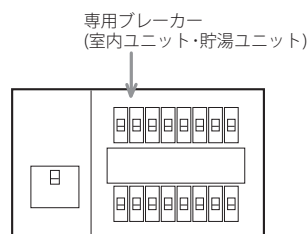
- 内部でファンが高速回転していますので、停止するためにはOM入/切スイッチを押して「切」にし、換気入/切スイッチを約3秒間押して「切」にします。その後、室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしてください。



- 1 OM入/切スイッチを押して「切」にし、換気入/切スイッチを約3秒間押して「切」にする



- 2 室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にする



- 3 次のものは使用しない

- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・殺虫剤など
塗装のはがれ、傷の原因となります。



- 40℃以上のお湯
変色・変形の原因となります。



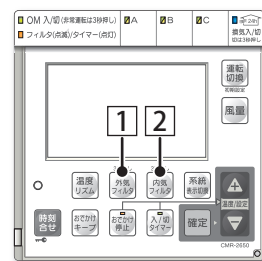
お手入れのしかた

⚠ 注意

- 機器に直接水をかけて掃除をしないでください。感電する原因になることがあります。
- 室外ユニットのアルミフィンに触らないでください。けがの原因になることがあります。
- 吸込グリルや吹出グリルにものや水などを入れないでください。故障・能力低下の原因になることがあります。
- お手入れや点検は、必ず室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしてから行ってください。
- お手入れのときは、不安定な台の上に乗らないでください。落下や転倒をしてけがの原因になることがあります。
- 異常があるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

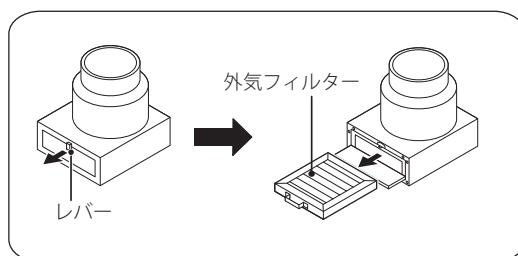
室内ユニット

フィルタ/タイマーランプ・外気フィルタランプ・内気フィルタランプが点滅したら **10ページ**、室内ユニットに設置されている外気フィルタ・内気フィルタ(筒形フィルタ)を掃除(水洗い)してください。掃除後に外気フィルタスイッチ**1**、または内気フィルタスイッチ**2**が「ピピッ」と鳴るまで、約3秒間押ししてください。各ランプが消灯します。



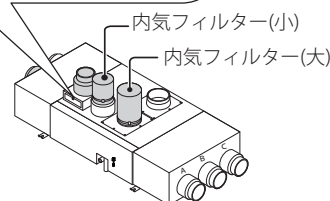
●外気フィルタ

外気フィルタケースの扉のレバーを引いて開きます。水洗い後は、充分水気を取ってから、取付けてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤をお使いください。



●内気フィルタ(筒形フィルタ)

水洗い後は、充分水気を取ってから、取付けてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤をお使いください。



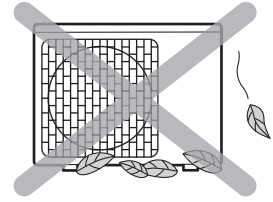
●吸込グリル・吹出グリル・床吹出口

吸込グリル・吹出グリル・床吹出口などを掃除してください。吸込グリル・吹出グリル・床吹出口を取付けないで運転するとほこりなどが内部に入り、汚れや故障の原因になります。必ず取付けてください。

お手入れ・点検

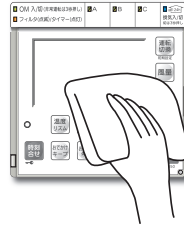
室外ユニット 33ページ

室外ユニット周辺のゴミや落ち葉を掃除してください。吸込口が詰まると能力低下の原因になることがあります。また落ち葉などがあると、小動物が侵入して発火・発煙・故障の原因になることがあります。



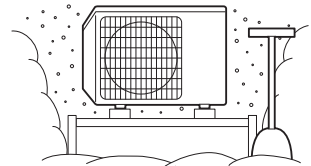
リモコン

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になることがあります。



室外ユニットの除雪

積雪時には室外ユニットが雪で埋まることがないように除雪を行ってください。



お知らせ

- 外気フィルタランプが点滅する前にフィルタのお手入れや交換を行った場合も、必ず外気フィルタスイッチの確認音が「ピピッ」と鳴るまで押してください。
確認音が鳴るまで押さないと、お手入れ後すぐに外気フィルタランプが点滅することがあります。
- 内気フィルタも同様です。

大雪時の対応

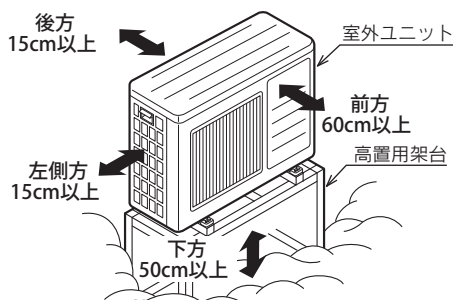
●大雪時は室外ユニットのファン(羽根)が雪などで動かなくなり、リモコンに「C3」を表示して、運転を停止することがあります。また、ファンが雪や氷にあたると異音が発生することがあります。この場合は以下の処置を行ってください。

1 「お手入れ・点検の前に」30ページに従い電源を切る

2 室外ユニットの周囲を除雪する

注意 室外ユニットに付着した雪や氷をスコップなどの除雪用具で無理に取り除かないでください。けがや機器(アルミフィンなど)破損の原因になります。

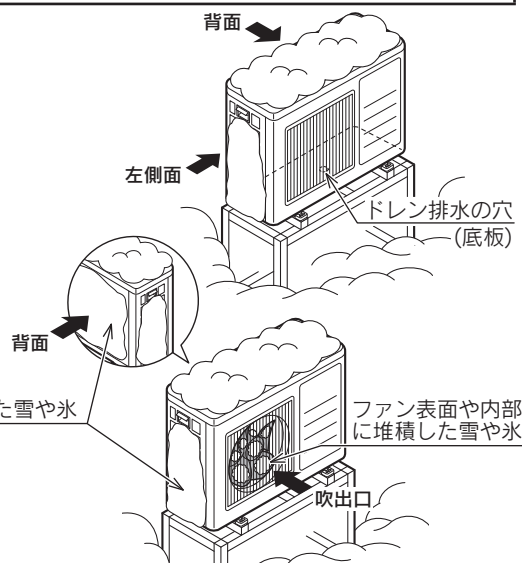
図のスペースが確保できるように除雪してください。下方スペースは高置用架台に設置している場合です。高置用架台に設置していない場合は、室外ユニットの下の雪や氷を取り除いてください。



3 室外ユニットと内部のファン周囲の雪や氷を融かす

注意 高温のお湯は使用しないでください。やけどの原因になります。

1. 室外ユニットの底板中央部のドレン排水の穴が雪や氷でふさがれていないことを確認してください。
ふさがれている場合はお湯を少しずつかけて、ドレン排水の穴からお湯が流れることを確認してください。
2. 室外ユニットの背面や左側面に付着した雪や氷はお湯を少しずつかけて融かしてください。
3. 室外ユニット内部に堆積した雪や氷は、吹出口からバケツなどで、お湯を少しずつかけて融かしてください。
4. 再度、ドレン排水の穴からお湯が流れることを確認してください。
5. 室外ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「入」にしてください。




4 OM入/切(非常運転は3秒押し) を押す

リモコンのOM入/切スイッチを押して、ファンがスムーズに回ることを確認してください。正常に回る場合は、そのまま使用してください。直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。



長期間使用しないときは

1 室内ユニット・貯湯ユニット
専用ブレーカーを「切」にする 

2 手入れをする

吸込グリル・吹出グリル・床吹出口・リモコン・フィルターなどを掃除してください。
吸込グリル・吹出グリル・床吹出口・フィルターを取りはずした場合は、元通りに取付けてください。 **31ページ**

点検のおすすめ

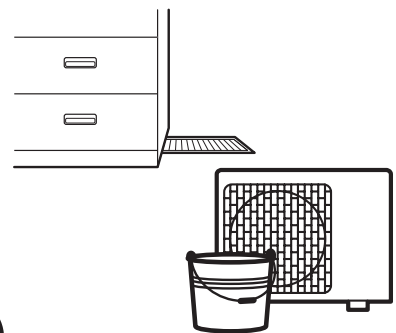
お願い


●長年ご使用になりますと、全熱交換器の内部が汚れ、能力低下の原因になることがあります。
10年ごとに全熱交換器の交換をおすすめします。詳しくはお買い求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ・点検の後、ご使用前の確認

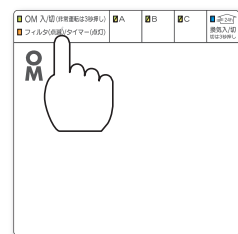
1 室外ユニットの吸込口・吹出口、
室内の吸込グリル・吹出グリル・
床吹出口をふさがない

ふさがれていると正常な運転ができず、故障・能力低下の原因になることがあります。



2 室内ユニット・貯湯ユニット
専用ブレーカーを「入」にする 

3 運転を開始する



故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

- 次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。
下記の処置を行っても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

こんなときは		確認してください
運転しない	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転を停止してすぐに再運転したり、運転モードを変更したりしていませんか。（ユニットを保護するため、すぐに運転を開始しません。数分間お待ちください。） ● リモコンの設定温度は適切ですか。 ● 室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーが「入」になっていますか。 ● 停電ではありませんか。
	タイマー時刻になっても運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在時刻は合っていますか。 ● 次の場合はタイマーが解除されますので、再度タイマーをセットしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしたとき ・ 室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーが作動したとき ・ 停電したとき
運転が止まる	途中で運転が止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● 入/切タイマーをセットしていませんか。 25～27ページ ● 電源電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。数分後に自動的に運転を再開します。 ● 外気温が低いときに「暖房」をすると霜取り運転のため、「暖房」が停止し、風も止まります。霜取り運転（約5～12分間）が終わると自動的に「暖房」を再開します。
運転し続ける	運転を停止しても止まらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「冷房」・「除湿」を行った後に停止した場合は、機器保護のため送風を数十分行ってから停止します。
冷えない・暖まらない	風が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「暖房」では冷風防止のため、機器が充分暖まるまで風が出ないようになっています。 ● 外気温が低いときに「暖房」をすると霜取り運転のため、「暖房」が停止し、風も止まります。霜取り運転（約5～12分間）が終わると自動的に「暖房」を再開します。
	風が出ない・出ている	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転モードは適切ですか。 冷やしたいとき : 冷房 湿気をとりたいとき : 除湿 暖めたいとき : 暖房 ● 風量設定は適切ですか。 弱い風量設定になっていませんか。風量設定を強くしてください。 ● 設定温度は適切ですか。 冷やしたいとき : 設定温度を下げる 暖めたいとき : 設定温度を上げる
	風が出ている	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内の吸込グリル・外気フィルター・内気フィルター・吹出グリルにほこりやゴミがつまっていませんか。掃除してください。 31ページ ● 室外ユニットの吸込口や吹出口、室内の吸込グリルや吹出グリルをふさいでいませんか。 ● 外気温が低いと暖房能力が低下しますので、ほかの暖房器具を併用してください。 ● 外気温が高いと冷房能力が低下することがあります。 ● 窓やドアが開いていませんか。 ● 台所やトイレなどの換気扇が回っていませんか。

故障かな？と思ったら

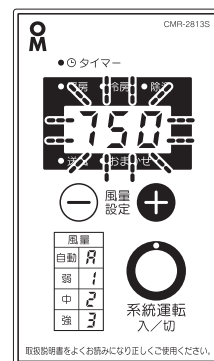
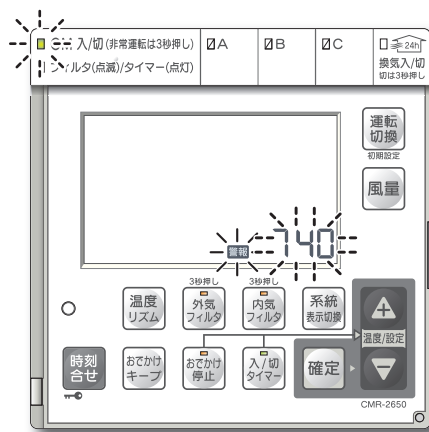
こんなときは		確認してください
音がする	エアコンの運転音が大きい	●設定温度と室温の差が大きい場合は、早く設定温度に近づけるため、強めの運転になることがあります。
	「シュルシュル」「グググ」という音	●室内ユニット内部で冷媒が流れている音です。
	運転中・運転停止中に「カチッ」という音	●冷媒を制御する弁や、電気部品が作動する音です。
	「シュッ」という音	●冷媒の流れが切換わるときの音です。
	「ピシッ」という音	●温度変化で外装などがわずかに伸び縮みするときの音です。
風について	嫌な臭いがする	●室内ユニットに吸着したお部屋の臭いが出てくる場合があります。外気フィルター・内気フィルターのお手入れを行うと改善することがあります。お手入れを行っても改善しない場合は、室内ユニット内部の清掃をお買い求めの販売店にご相談ください。
	風量が切換わらない	●「暖房」時は冷風防止のため、機器が充分暖まらないと風量が切換わらないことがあります。
	運転停止中に風が出る	●機器保護のため、運転をすることがあります。
水・霧が出る	室外ユニットから水や湯気が出る	●「暖房」中に室外ユニットから湯気が出るのは、霜取り運転によるものです。
	吹出しグリルから霧が出る	●「冷房」中に吹出しグリルから霧が出ているように見えるのは、お部屋の空気が冷風で冷やされるためです。
リモコン	リモコンの操作ができない	●チャイルドロックをセットしていませんか。 28ページ
	リモコンに何も表示しない OM入/切スイッチが「入」にならない	●室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーが「切」になっていませんか。室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「入」にしてください。
	OM入/切スイッチを一度「切」にしてから再度すぐに「入」にしても運転しない	●機器を保護するため、数分間は運転しません。
	入/切タイマーの設定ができない	●現在時刻を設定していますか。停電したときや室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にしたときは、現在時刻が合っていることを確認してください。 15ページ
	「入/切タイマー」が解除された	●数分間停電した場合は、「入/切タイマー」が解除されます。
	表示画面が消灯している	●何も操作しない状態が約5分間続くとバックライトが消灯します。
	表示画面の色が変化する	●正面以外から見ると表示色が変わって見えることがあります。また表示内容などにより明るさにムラが生じることがあります。
	表示画面の切替わりが遅い	●気温が下がると表示の切替わりが遅くなる場合があります。
系統運転スイッチを押しても運転入/切できない表示 されない系統がある	●「おまかせ運転」の場合は系統スイッチで運転の入/切はできません。また「冷房運転」の場合は、系統B(床下)のスイッチは操作できません。 16・17ページ	

こんなときは		確認してください
その他	運転停止中に室外ユニットのファンが回る	●運転を停止した直後は製品保護のため、室外ユニットのファンが回ることがあります。
	運転中に誤作動する	●雷や自動車無線などの影響が考えられます。この場合、室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にして約3分以上経過したら、再度室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「入」にして、運転を再開してください。
	動かなくなった	
	リモコン操作を受け付けられない	

故障・異常が発生したときは

警告

●不完全な修理は危険です。絶対にお客様ご自身で修理しないでください。火災・感電・けが・水漏れの原因になります。



- 故障・異常が発生したときはリモコンのシステム運転ランプとエラーコードが点滅し、「警報」が点灯して故障・異常をお知らせします。 **39ページ**

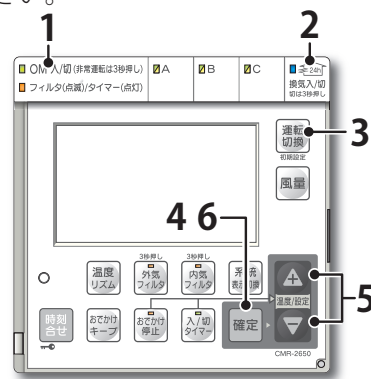
故障かな？と思ったら

運転中に誤動作したときは

- 万一運転中に雷、自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったり、リモコン操作を受け付けなくなったりしたときは室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にし、約1分間待って再度「入」にした後に、リモコンのOM入/切スイッチを押してください。

遠隔操作を切断するときは

- 遠隔操作をしたくない場合には、メインリモコンの初期設定の操作を行い、「HEMS」を無効にしてください。



1		を押して「切」にする	
2		を約3秒間押し「切」にする	
3		を約5秒間押す	
4		を押す	
5		の「+」を押す	
6		を押す	
7		ふたを閉じる	

ふたを閉じることで、「HEMS」が消灯し、遠隔操作の切断が完了します。

お知らせ

- 38 ●再度遠隔操作をする場合は、「off」を「on」にしてください。

エラーコード一覧

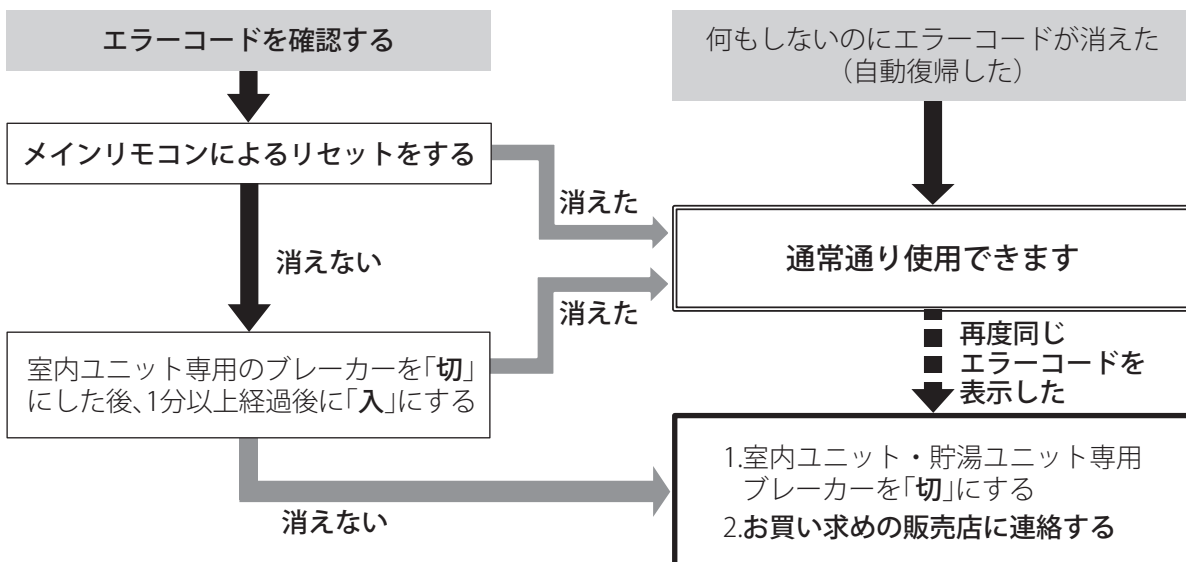
- エラーコードをリモコンの時刻表示部に表示します。
- エラーコードが表示されたときは以下の処置を行ってください。

エラーコード	説明	確認・処置
740 750 760 E8	リモコン通信異常	室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「切」にして1分以上待ってから、再度室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーを「入」にしてください。
A1	吐出管温度過昇保護	吸込グリル・エアフィルター・吹出グリルの掃除をしてください。 31ページ 吸込グリルや吹出グリルがふさがれていないことを確認してください。 その後リセットしてください。
A2 A4	過電流保護	
A5	圧縮機回転異常	
F1	高負荷ハイリミット作動	
A3	CT断線	
C3	AEファン異常	雪で室外ユニットファンが動かないときは、「大雪時の対応」を行ってください。 33ページ それ以外は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
U8	HEMSアダプタ通信異常 (ネットワーク側)	ネットワーク環境(HUB、ルーターの電源、LANケーブルの差込み)を確認してください。それでも直らない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
U9	HEMSアダプタ通信異常 (基板側)	お買い求めの販売店にご連絡ください。

リセット(警報解除)方法…メインリモコンのOM入/切スイッチを押して「切」にし、再度OM入/切スイッチを押して「入」にしてください。換気みの運転でエラーコードが表示されている場合は、換気入/切スイッチを約3秒間押し「切」にしてから、再度換気入/切スイッチを押して「入」にします。
リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
リセットできない警報もあります。

表にないエラーコードを表示したとき

- 以下の処置を行ってください。



アフターサービス

修理を依頼するとき

- 修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」。[35~37ページ](#)を見て、もう一度確認してください。それでも直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. システムの形名……**室外ユニットの外装に記載されています。** [9ページ](#)

OMX-4000X (K)

2. お買い上げ年月日
3. 故障の状況……できるだけ詳しく
4. ご住所、お名前、電話番号
5. 訪問ご希望日

保証・修理について

このシステムには「保証書」がついています

- 正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理についてはお買い求めの販売店にご相談ください。修理により性能が維持できる場合はご希望により有料修理いたします。
- 修理代金は、①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。
 - ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。


転居または機器を移設するとき

- 増改築、引越しなどで機器を取はずしたり再設置する場合は、専門の技術が必要になりますので、お買い求めの販売店にご相談ください。この場合、取はずし・設置は保証期間内でも費用はかかります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

- 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた内容を室内ユニットの形名製番シールに表示しています。 **9ページ**

	【製造年】 年
	【設計上の標準使用期間】 10年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は無料保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■標準使用条件

JIS C 9921-2 換気扇の設計上の標準使用期間の標準使用条件による。

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による	
	電源周波数	50/60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603 参照
	湿度	65% RH	
	設置条件	据付例による設置	製品の据付工事説明書による
負荷条件		定格負荷(換気量)	製品の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 8760時間/年	

JIS C 9921-3 ルームエアコンディショナーの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による。

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による	
	周波数	50/60Hz	
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)	
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19℃)	
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)	
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24℃)	
	暖房室内温度	20℃(乾球温度)	
	暖房室内湿度	59%(湿球温度15℃)	
	暖房室外温度	7℃(乾球温度)	
	暖房室外湿度	87%(湿球温度6℃)	
	設置条件	製品の据付工事説明書による標準設置	
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)	
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル	
		冷房：6月2日から9月21日までの112日間	
		暖房：10月28日から4月14日までの169日間	
	1日の使用時間	冷房：9時間/日	
		暖房：7時間/日	
1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年		
	暖房：1,183時間/年		

※設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕 様

システム形名		OMX-4000X	OMX-4000X ^{※1}		
室内ユニット		OMAH-4000X			
室外ユニット		OMHP-4000X	OMHP-4000X ^{※1}		
種類		冷房・暖房兼用セパレート形			
電源		単相 200V 50/60Hz			
定格冷房能力 (kW)		4.0			
定格冷房消費電力 (kW)		1.115			
定格暖房標準能力 (kW)		4.0			
定格暖房標準消費電力 (kW)		0.905			
全熱交換器定格換気風量 (m ³ /h)		200 (機外静圧 30Pa のとき)			
温度交換効率 (200m ³ /h 時) (%)		夏期 80	冬期 90		
全熱交換効率 (200m ³ /h 時) (%)		夏期 75	冬期 85		
有効換気量率 (200m ³ /h 時) (%)		90 以上			
フィルター初期圧力損失 (200m ³ /h 時) (Pa)		4.3			
最大電流 (A)		14			
電源容量 (A)		20			
室内ユニット	総質量 (kg)	90			
室外ユニット		65			
室内ユニット	外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)	589 × 1809 × 830			
室外ユニット		882 × 850 × 330			
貯湯配管	往き側 (mm)	R1/2 (15A)			
	戻り側 (mm)	R1/2 (15A)			
	接続方式	ネジ方式			
冷媒配管	液側 (mm)	Ø6.35 (1/4")			
	ガス側 (mm)	Ø12.7 (1/2")			
	接続方式	フレアジョイント方式			
充てん冷媒量 (g)		1,720 (R32)			
冷媒制御		電動膨張弁 (DC 駆動)			
空調・排気送風ファン		DC モーター駆動シロッコファン			
室内～室外接続電線		3 心 (VVF ケーブル Ø2.0mm)			
貯湯ユニット		OMT-3700AX			
設置区分		屋外 (防雨) / 屋内兼用型			
タンク容積 (L)		370			
貯湯タンク材質		特殊ステンレス鋼板			
消費電力	熱交換循環ポンプ (W)	4 (DC ポンプ)			
	ふろ循環ポンプ (W)	45 (DC ポンプ)			
	沸き上げポンプ (W)	3 (DC ポンプ)			
	凍結予防ヒーター (W)	46			
給湯温度	給湯側	約 32℃ / 35℃ / 37 ~ 50℃ (1℃刻み) / 55℃ / 60℃			
	浴そう側	約 35 ~ 48℃ (1℃刻み) / 60℃			
沸き上げ温度		夏期, 中間期	約 60℃	冬期	約 65℃
最高使用圧力 (kPa)		190 (1.9kgf / cm ²)			
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		2,130 × 560 × 630			
質量 (満水時) (kg)		59 (429)			
安全装置		漏電遮断器			
電流ヒューズ		ヒューズ 250V 5A			


※1. 凍結予防ヒーター付き

故障かな？

おぼえがき

お買い上げ日	年	月	日
販売店名			
	電話番号		

●記入しておくことで修理などの依頼のときに便利です。

愛情点検 	長年ご使用のOMXの点検を！	
	<table border="1"><tr><td>こんな症状はありませんか？<ul style="list-style-type: none">●室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーがたびたび落ちる。●運転中にこげくさい臭いがする。●異常な音や振動がする。●室内ユニットから水が漏れる。●架台や吊り下げなどの取付け部品が腐食していたり、取付けが緩んでいたりする。●配管接続部から水が漏れる。●その他の異常や故障がある。</td><td>ご使用中止<p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、運転を停止してブレーカーを切り、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。</p><p>補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です。</p></td></tr></table>	こんな症状はありませんか？ <ul style="list-style-type: none">●室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーがたびたび落ちる。●運転中にこげくさい臭いがする。●異常な音や振動がする。●室内ユニットから水が漏れる。●架台や吊り下げなどの取付け部品が腐食していたり、取付けが緩んでいたりする。●配管接続部から水が漏れる。●その他の異常や故障がある。
こんな症状はありませんか？ <ul style="list-style-type: none">●室内ユニット・貯湯ユニット専用ブレーカーがたびたび落ちる。●運転中にこげくさい臭いがする。●異常な音や振動がする。●室内ユニットから水が漏れる。●架台や吊り下げなどの取付け部品が腐食していたり、取付けが緩んでいたりする。●配管接続部から水が漏れる。●その他の異常や故障がある。	ご使用中止 <p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、運転を停止してブレーカーを切り、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。</p> <p>補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です。</p>	

販売



太陽と、暮らしをつなぐ。

OMソーラー株式会社

〒431-1207 静岡県浜松市西区村櫛町4601
TEL (053) 488-1705

お客さまとOMソーラーを繋ぐ窓口
「OM class」へのご登録はこちら



<http://omclass.net>

0969-200301-1
発行日 2020.3.1